

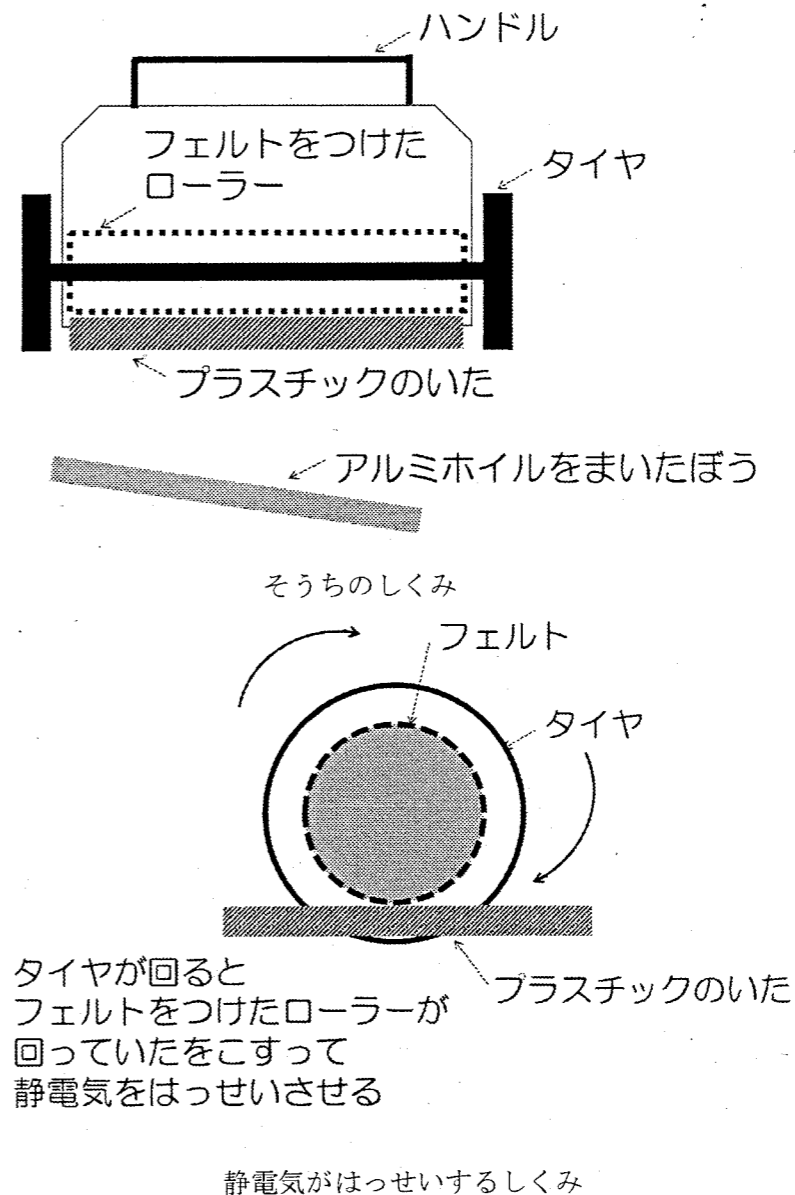
児童・生徒用

内容説明書 (審査・展示用)

(第54回)

ふりがな	たふ ひろあき	学校名	富山市立中央小学校
氏名	袋布 大瑛	学年	2年生
ふりがな	ころころせいでんきそうじき		
作品の名称	ころころ静電気そうじき		
(特徴)	<p>発明クラブでストローや下敷きをティッシュでこすると静電気がはっせいしてホコリが吸い付くじっけんをやりました。このしくみをそうじ機にしました。</p> <p>ころころころがすと板とフェルトがこすりあわさって静電気がはっせいして、ホコリがすいつきます。</p> <p>ぼうを近づけると静電気がなくなってごみが落ちます。</p>		
(使い方)	<p>(1) ゆかの上をころころします</p> <p>(2) ほこりがすいつきます</p> <p>(3) ゴミ箱のうえにそうちを持って行ってぼうを近づけます</p> <p>(4) 静電気がなくなってほこりをゴミ箱にすてることができます</p>		
◇ 作品を作った動機や参考にしたものがあれば、下記 () の中に○印をつけて下さい。	<p>① () テレビ、科学雑誌、参考図書など</p> <p>② () 発明くふう展、科学館、大学祭、各種のイベントから</p> <p>③ () 講師や先生、両親などからヒントをもらった</p> <p>④ (○) 発明クラブ、理科の学習、各種工作教室から</p> <p>⑤ () その他、自分で考えた</p>		

略図(鉛筆書きでもよい)又は写真を貼り付けて作品の特徴を説明して下さい。(※太枠内でご記入ください)



くふうしたところ

- 1) ティッシュペーパーでこするとティッシュがやぶれてホコリがでるので、フェルトをはりつけたローラーをタイヤにくっつけて静電気がはっせいするようにしました。つよく押しつけるとタイヤが動かなくなるのでローラーと板のいちを合わせるのをくふうしました。
- 2) 静電気でくっついたほこりが簡単にとれないので、静電気をなくすぼうをつくりました。

【記載注意事項】

1. この説明書は、審査用、展示用カードとして用いられますので必ずご記入下さい。
2. 第一次審査は、この説明書のみでなされ、使用法など不明確な場合は、審査にもれることがあります。
3. 従来のも(或いは方法)に比し、どこを(何を)どのようにくふうしたか、要点を判り易く図または写真でご説明下さい。
4. 改良くふう箇所が多くある場合、要点をしぼってご記入願います。